

総合的な学習の時間 実践記録（見本）

〇/〇/〇

○学校名

総教中学校

○学校教育目標

学校教育目標

自分らしく 共に 生きる ために

目指す子ども像

学び続け、問い続け、心を耕し続ける生徒

育成を目指す資質・能力

・課題解決能力 ・コミュニケーション能力

○単元・学年・時期（コマh）

「幸せ」3年・7月～12月（25h）

単元全体を見通して、単元の目標を示すとともに、「探究課題を踏まえた単元において中心となる学習対象や学習活動」「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性」の4つの要素で作成する。

○目標（つきたい力）

今までの経験・体験を通して、幸せとは人とのつながりが大切であることを理解するとともに、自分の幸せに関する課題を設定し、解決や検証方法などを考え、自らの将来や生き方に繋げる。（自分と向き合い未来を見つめる力）

○単元構想のプロセス

例）管理職との打合せ・部会での協議・学年での生徒の実態把握・活動内容、展開の案出

○3月に管理職と打ち合わせ

○4月校内研修で自校の総合の大まかな計画を伝達。

○6月部会で進捗状況の共有

○7月研究主任・学年担当で展開の案出

○7月学年会で内容の確認

○毎週木曜日の学年会で各クラスの様子を共有、今後の流れの打ち合わせ。

○毎月総合部会で悩みの共有とアドバイス

この単元を作るにあたって、誰とどのように相談して作った（考えた）のか。

○単元構想

毎時間終了後にコツコツ書いていただくと負担は軽減されると思います。

| 時数 | ねらい・内容 | 課題の設定 | 情報収集 | 整理・分析 | まとめ・表現 | 添付資料 |
|-----------|----------------------------------|-------|------|------------------------------|--------|------------|
| 1 | 探究ガイダンス・自分の幸せは何？ | ○ | | | | PW① WS① |
| 2 | 自分の幸せなもの・ことを深掘りしてみよう。 | ○ | | | | WS② |
| 3 | 〇〇×幸せから問いを生み出そう。 | ○ | | | | WS③ |
| 4 | 問いの答えになる情報をあつめよう。 | | ○ | | | WS④ |
| 5 | | | | | | |
| 6 | | | | | | |
| 7 ～ 12 | 各自検証 | | ○ | ○ | | |
| | 同じ内容であれば、7～12のようにつなげていただいてもよいです。 | | | | | |
| | | | | 配布資料があれば、同じフォルダーに入れておいてください。 | | |
| | | | | | | |

